

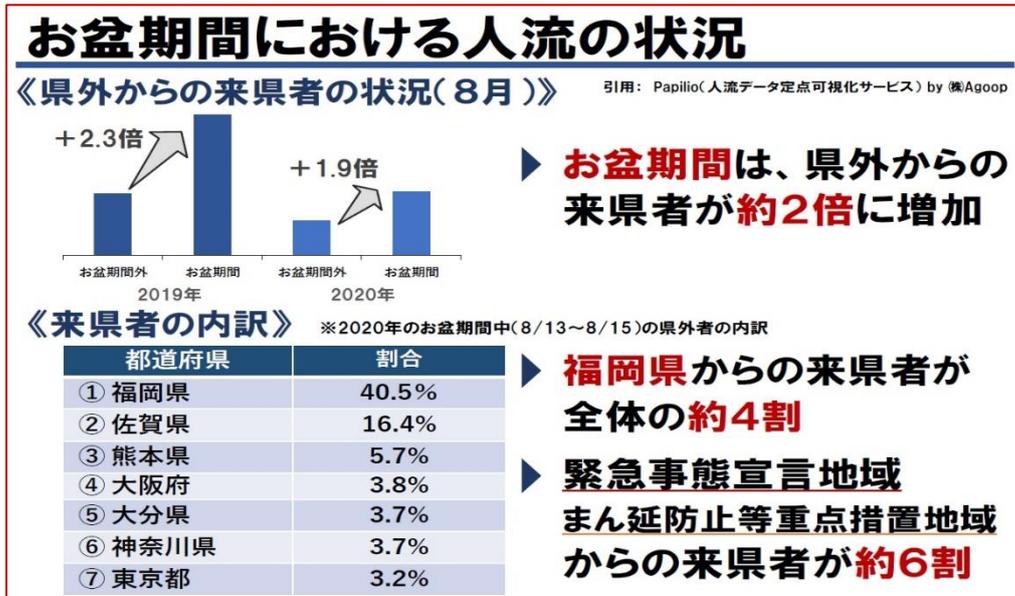
◎お盆を迎えてのコロナ感染症への対応について

第5波の到来かと思われるほど県内の感染拡大が見られるなか（7/23～29 62名、7/30～8/5 155名）、県は6日の知事会見で以下の決定をしました。

- 県下の感染段階をステージ4に引き上げ
- お盆前後の緊急要請を実施
 - * 県境対策の強化（往来自粛、PCR等検査費用助成）
 - * 不要不急の外出自粛要請
 - * 飲食店の営業時間短縮（8/10～8/23）
- 県民限定観光キャンペーンを一旦停止（8/10～9/10）

このような対応は例年のお盆期間の人流の実績を踏まえてのことであり、医師関係者と意見交換したところ「このタイミングでの県下全域での要請は大変評価できる」とのことでした。

以下の状況を踏まえ、お盆を迎えるにあたり万全の予防と取り組みをお願いいたします。メリハリをつけてコロナ禍を乗り越えねばならず、そのためには一人一人の取り組みが大事です。



現状のまとめ

《感染状況》

- ▶ **新規感染者数は県外・飲食関連事例が約8割を占めており、依然として高い水準で推移**

県外関連 71名(73.2%) (7/23～7/29) ⇒ 131名(58.2%) (7/30～8/5)
 飲食関連 13名(13.4%) (7/23～7/29) ⇒ 41名(18.2%) (7/30～8/5)

《評価》

- ▶ **感染拡大地域からの持ち込みが多く、県外関連感染者の増加に歯止めがかからない状況が続いており、県境対策の更なる強化が必要**
- ▶ **デルタ株の影響等により、全国的に感染拡大のスピードが極めて速く、本県においても今後さらなる感染拡大が予想されることから、来県者や飲食の機会が増えるお盆の時期を迎えるにあたり、人と人との接触機会を低減するための対策を集中的に講じることが必要**

